

総務産業常任委員会会議録

- 1 日 時 令和2年6月15日(月)
12時30分開会 12時39分閉会
- 2 会議場所 役場3階第1委員会室
- 3 出席議員 委員長：奥秋康子 副委員長：山下清美
委 員：深沼達生、佐藤幸一、口田邦男、加来良明
議 長：桜井崇裕
- 4 事務局 事務局長：田本 尚彦、次長：宇都宮学
- 5 説明員
- 6 議 件

(1) 所管事務調査の申し出について

(2) その他
- 7 会議録 別紙のとおり

(1) 所管事務調査の申し出について

委員長（奥秋康子）：大変お疲れ様でございます。お昼休みを利用して、只今から総務産業常任委員会を開催したいと思います。ご案内のとおり、今日の議件は、所管事務調査の申し出についてである。それぞれ、皆さんからご提案をいただきたいと思うので、よろしく願います。なお、9月初めに合同の作況調査が行われるので、例年どおり、「農作物の生育状況について」の申し出も行う。

申し出事項について、是非、挙手で意見をお願いします。

深沼委員：今、共栄橋を直している最中だと思うが、その進捗状況についてはどうか。

委員長：深沼委員から、町の橋の復旧の進捗状況を調査してはどうかとのご提案いただいたが、いかがか。その他に何かあれば。

加来委員：3月、6月定例会等で多く取り上げられているコロナ対策として、農業、商業の現況を調査した上で、町としての取り組み方、コロナ対策本部の取り組み方等を検証して議会として取り組んだらいいかと思うが。

委員長：今、加来委員から、コロナ対策の農業、商工に関わる対策というか、状況というものを調査したらどうかという意見をいただいた。ご提案をいただいたが、どうか。2項目というのは、無理か。

加来委員：もし、私が提案した部分であれば、例えば、商工会や農協から話を聞いたり、役場の現課からも当然、話を聞かなければならないと思う。町から話を聞くことのほか、現場から直接話を聞く時間取ったりするのであれば、2項目は、難しいかと思う。

委員長：どうですか。皆さんからご意見いただきたいと思う。

口田委員：共栄橋の案も出たが、橋については、公共事業は、まだあるかも知れないので、9月以降に後回しにしたほうがいいのではないかと。加来委員の言った案を今回、取り上げたほうがいいかと思う。

佐藤委員：確かに共栄橋も町民の皆さんに大きな関心があるかと思うが、今も本会議でコロナの問題が出ている、現在のことであるので、加来委員が言ったように、農業関係、商業関係の調査は必要かと思う。

山下委員：私もコロナ対策の関係で、いろいろな各業界から話を聞きながら、町もいろいろ今後対応を検討したいという話をしていたので、そういった部分もこちらのほうで調査できればと考える。

委員長：深沼委員、そういった方向でよろしいでしょうか。

深沼委員：よろしい。

委員長：今回の所管事務調査は、コロナ関係であるが、町内の商工、農業関係の調査をしたいと思うがテーマをどうするか。

加来委員：新型コロナウイルス感染症対策下における経済団体の現状と今後についてという調査項目ではどうか。

委員長：新型コロナウイルス感染症対策下における経済団体の現状と今後についての調査を申し出したいと思うので、よろしく願います。

以上で、この所管事務調査の件は、終了する。

(2) その他

委員長：次に意見書案の関係である。前回、皆さんにご検討いただいたが、文言を整理したい事項等が何点か生じたので、事務局のほうから説明いただきたいと思う。

宇都宮次長：既に配付の「新たな基本計画における農業振興強化を求める要望意見書案」についてである。前回の委員会の際に、意見書案について検討させていただいたが、事務局において再度意見書案を確認したところ新型コロナウイルス感染症に関する記述が入っており、新型コロナ対策を担当する内閣府特命担当大臣（経済財政政策担当）を提出先にいれてはどうかと考え協議いただきたいと思う。

委員長：今、事務局から説明いただいたが、提出先として内閣府特命担当大臣（経済財政政策担当）を入れたほうがよろしいか。

(はいの声あり)

委員長：では、提出先として、内閣府特命担当大臣（経済財政政策担当）を追加いただきたいと思う。そのほか事務局から何かあれば説明をお願いする。

宇都宮次長：意見書についてもう1点、「2021年度地方財政の充実・強化を求める意見書案であるが、本文の3段落目、「政府は現在、2020年度第2次補正予算にむけた準備を進めています」という部分について、第2次補正予算は6月12日に成立したということで、ちょっと状況が変わっているのので、この文言を変えてはどうかということである。現在の文言は、「政府は現在、2020年度第2次補正予算にむけた準備を進めています」となっているが、例えば、「政府は、2020年度第2次補正予算案を提出し、6月12日に成立したところであるが」などに訂正できないかご検討いただきたいと思う。

委員長：事務局から説明があったとおりでよろしいですか。

(はいの声あり)

委員長：意見書案本文中、「政府は現在、2020年度第2次補正予算にむけた準備を進めています」を「政府は、2020年度第2次補正予算案を提出し、6月12日に成立したところであるが」に修正するので、よろしく願います。

事務局からほかにあるか。

宇都宮次長：意見書についてもう1点相談であるが、前回、意見書案に協議した際には、委員会の構成メンバーとして桜井議長が委員として入っていた。今回は、桜井議長が総務産業常任委員を辞任し、新たに加来委員が入っている。前回の委員会で意見書案を協議した際と今とでは委員会の構成メンバーが変わるが、意見書提出者の賛成者についてどのようにしたらよいか協議願いたい。

委員長：先日、委員会の構成メンバーが変わったが、意見書案の賛成者の取り扱いについてはどのようにしたらよいか。

加来委員：桜井議長の分を賛成者として抜いたらいいのではないかと。私が賛成者として追加するとサインを書きなおさなければならなくなるので。

宇都宮次長：サインは、本会議終了後に開催される全員協議会後に書く。

加来議員：まだサインをしていないのであれば、私は賛成者としてサインを書く。

議長になったから、賛成者に。名前の桜井さんの所を削除して、5人で出すと。

委員長：新しくなった構成メンバーで意見書案を提出したいと思う。

その他、皆さんの方から何かありませんか。

(ありませんの声あり)

委員長：以上で、総務産業常任委員会を終了する。ご苦労様でした。

【閉会 12:39】